

雑がみの出し方

以下のいずれかの方法で集積所に出してください。

1. 雑がみだけを紙袋に入れて出す
紙袋の持ち手が紙以外の場合は分けて排出
2. 雑誌の間に挟み、ひもで十文字に縛って出す
3. 雑がみだけをひもで十文字に縛って出す

(新聞紙、ダンボール、雑誌、紙パックについてはひもで十字に縛って出してください)



雑がみ入れとして「紙袋」を用意しておくとお便利だね!



雑がみとして出せるもの

ティッシュの箱やお菓子などの空き箱



封筒、カレンダー



包装紙・紙袋



コピー用紙



トイレトペーパーなどの芯



- ・ビニール部分は分けて排出
- ・封筒の窓のビニール部分、金属部分は分けて排出

ほか、画用紙、箸袋、パンフレットなど

雑がみとして出せないもの

感熱紙 (レシートなど)



臭いのついた紙 (石けんの包み紙、洗剤の箱など)



カーボン紙 (宅配便の伝票など)



防水加工がしてあるもの (紙コップなど)



圧着ハガキ (請求書等はがして
みるハガキ)



印画紙の写真



カバンや靴などの詰物の紙



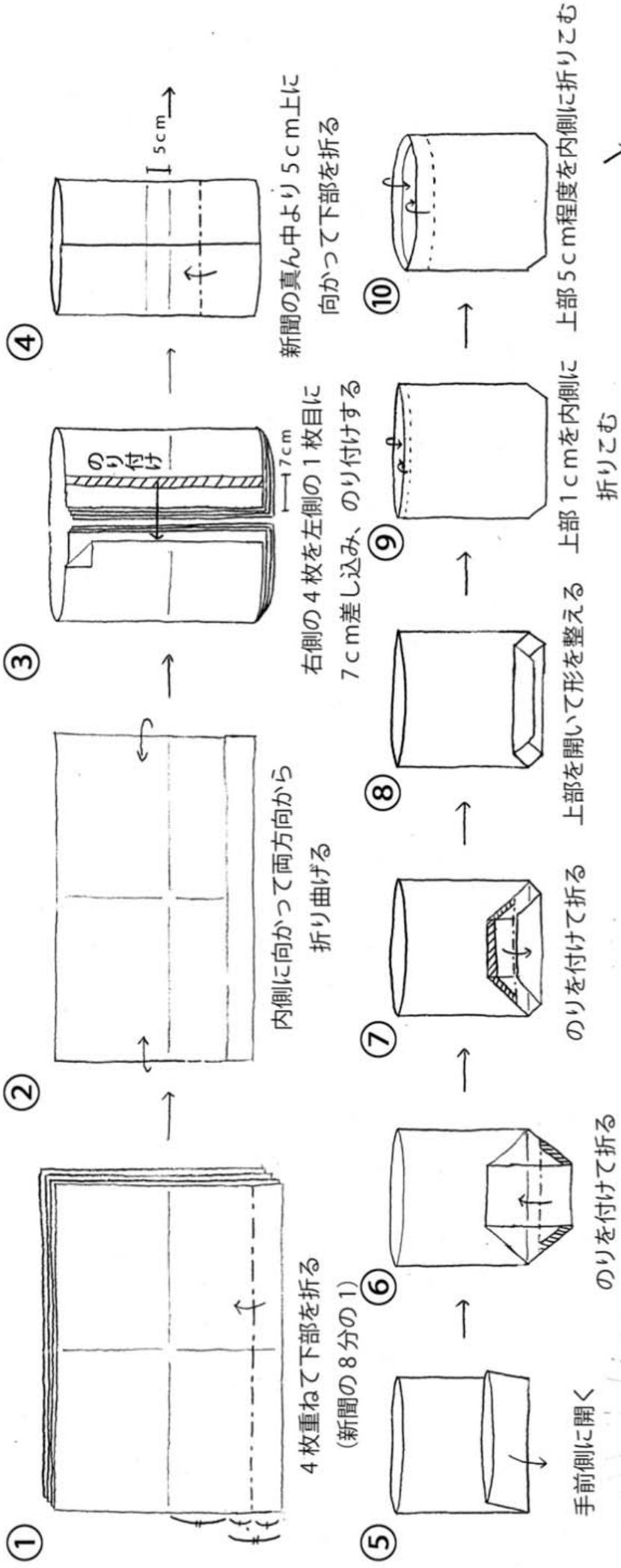
カバンや靴などの詰め物として使われている紙は全て燃やすごみに出してください。

そのほか、複合素材(アルミ箔やプラスチックを貼りあわせたもの)、油などで汚れた紙(ピザやケーキの箱)など

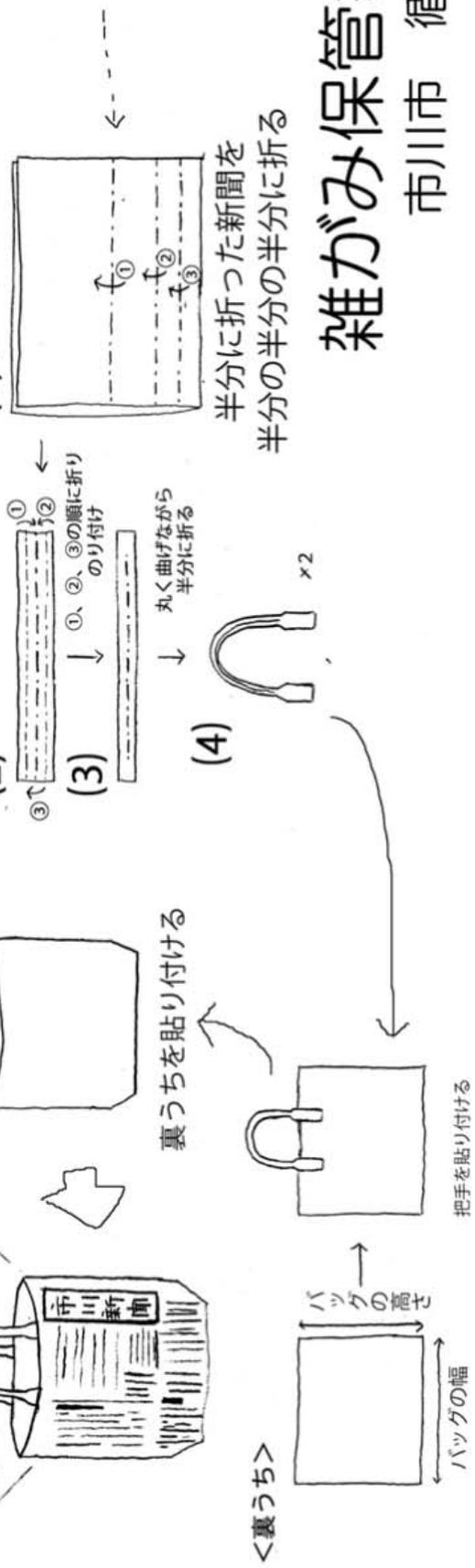
リサイクルに支障があるので、燃やすごみとして出してね。



<バッグ本体>



<取っ手付き>



雑がみ保管袋の作り方
市川市 循環型社会推進課